
更 尽 会 第 1 1 回 総 会

日時 平成 24 年 7 月 7 日（土）13 時 00 分～13 時 40 分

場所 ホテル テラス ザ スクエア 日立

議 事 次 第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事
 - 1) 2011 年度活動報告について [第 1 号議案]
 - 2) 2011 年度決算報告について [第 2 号議案]
 - 3) 第 6 期（2011～2012 年度）新幹事について [第 3 号議案]
 - 4) 2012 年度活動計画について [第 4 号議案]
 - 5) 2012 年度予算について [第 5 号議案]
 - 6) 2012 年度会計監査役について [第 6 号議案]
 - 7) その他
5. 閉会

更尽会 2011 年度活動報告（案）

1. 第10回総会について

第10回総会は東日本大震災のため中止とした。

2. 幹事会について

第19回幹事会を次のとおり開催し、総会の議事内容及び本会の運営等について審議した。

- 開催日時：平成23年12月18日（日）13:15～14:45
- 開催場所：茨城大学都市システム工学科3F会議室
- 議事内容：①2010年度活動報告・決算について、②第6期幹事と役員について、③2011年度活動計画・予算について、④2011年度会計監査役について 他

3. ニュースレター2011について

ニュースレター2011の発行は取り止め、更尽会HPを利用して、幹事会の審議結果などを情報発信した。

4. 年会費の納付状況（2012年3月31日現在）について

2011年度の会費納付案内は中止した。なお、郵便振替口座・自動払込希望者に対しては、平成23年4月20日に自動払込（10件分）を実施した。その結果、2012年3月31日現在、各期の会費納付状況は表1（次頁）のとおりとなった。全体の納付率は16.8%となり、前回の17.6%から下がった。

5. 学科支援活動（その1）－特別講師の派遣について－

在学生の就職活動等を支援する取り組み（授業「都市システム工学特別講義」の「職場研究」への講師派遣）を以下のとおり実施し、学生からの好評を得た。更尽会から派遣した職場研究の特別講師は以下のとおりである。

更尽会から派遣した職場研究の特別講師一覧

実施日	講師名（卒業または修了年度）	所 属
2011.11.15	武井 洋大 氏（平成20年度修了）	株式会社奥村組
	岩下 健太郎氏（平成16年度修了）	名城大学
2011.11.22	藤原 宏将 氏（平成9年度修了）	中央コンサルタンツ株式会社
	森 智世子氏（平成10年度修了）	水戸市役所
2011.11.29	大谷 俊夫 氏（昭和59年度卒業）	秋桜構造計画
	小澤 利崇 氏（平成13年度卒業）	茨城県

6. 学科支援活動（その2）－在学生の学術活動に対する報奨制度について－

「学術活動に対する報奨の実施に関する要項」に基づき、2011年度（平成23年度）に発表された在学生の研究論文を対象として、更尽会賞（修士論文発表賞および卒業研究発表賞）を贈呈した。更尽会賞受賞者は以下のとおりである。

2011年度（平成23年度）更尽会賞の受賞者一覧

賞の名称		受賞者氏名 (敬称略)	所属研究室	指導教員
修士論文 発表賞	最優秀賞	足立 祥吾	材料	沼尾達弥 教授
	優秀賞	磯 秀幸	防災・環境地盤工学	小峯秀雄 教授
		西丸 公太	構造・地震工学	呉 智深 教授
卒業研究 発表賞	最優秀賞	久野 暢平	防災・環境地盤工学	村上 哲 准教授
	優秀賞	板橋 風子	計画・交通	金 利昭 教授
		津金 大夢	水圏環境	藤田昌史 准教授
		中郡 俊文	景観・空間設計	桑原祐史 准教授

表1 更尽会年会費納入状況（平成24年3月31日現在）

会員種別	学科	期	卒業 年度	納付済み		納付予定		納付率 (%)	
				口数	金額(円)	口数	金額(円)		
正会員	建設工学科	1	S59	169	338,000	151	302,000	52.8	
	建設工学科	2	S60	111	222,000	173	346,000	39.1	
	建設工学科	3	S61	67	134,000	293	586,000	18.6	
	建設工学科	4	S62	138	276,000	292	584,000	32.1	
	建設工学科	5	S63	145	290,000	235	470,000	38.2	
	建設工学科	6	H01	217	434,000	186	372,000	53.8	
	建設工学科	7	H02	171	342,000	259	518,000	39.8	
	建設工学科	8	H03	124	248,000	326	652,000	27.6	
	建設工学科	9	H04	64	128,000	326	652,000	16.4	
	建設工学科	10	H05	116	232,000	304	608,000	27.6	
	都市システム工学科	1	H06	144	288,000	486	972,000	22.9	
	都市システム工学科	2	H07	80	160,000	630	1,260,000	11.3	
	都市システム工学科	3	H08	223	446,000	507	1,014,000	30.5	
	都市システム工学科	4	H09	151	302,000	559	1,118,000	21.3	
	都市システム工学科	5	H10	131	262,000	374	748,000	25.9	
	都市システム工学科	6	H11	101	202,000	619	1,238,000	14.0	
	都市システム工学科	7	H12	76	152,000	614	1,228,000	11.0	
	都市システム工学科	8	H13	39	78,000	531	1,062,000	6.8	
	都市システム工学科	9	H14	17	34,000	663	1,326,000	2.5	
	都市システム工学科	10	H15	40	80,000	620	1,240,000	6.1	
	都市システム工学科	11	H16	68	136,000	542	1,084,000	11.1	
	都市システム工学科	12	H17	65	130,000	665	1,330,000	8.9	
	都市システム工学科	13	H18	45	90,000	605	1,210,000	6.9	
	都市システム工学科	14	H19	51	102,000	609	1,218,000	7.7	
	都市システム工学科	15	H20	0	0	560	1,120,000	0.0	
	都市システム工学科	16	H21	18	36,000	562	1,124,000	3.1	
	都市システム工学科	17	H22	0	0	580	1,160,000	0.0	
		大学院都市システム工学専攻修了生			20	40,000	260	520,000	7.1
	準会員	大学院博士後期課程、その他			1	2,000	269	538,000	0.4
	合計				2,592	5,184,000	12,800	25,600,000	16.8

更尽会2011年度（2011.4.1～2012.3.31）決算

【収入の部】

(単位:円)

科 目	2011年度予算	2011年度決算	備 考
年会費	20,000	38,000	2,000円×19件（2011.4.1～2012.3.31）
寄付	0	4,556	岩松先生祝賀会残金
雑収入	50	58	利息
前年度繰越金	731,975	731,975	
計	752,025	774,589	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	2011年度予算	2011年度決算	備 考
通信費	10,000	360	幹事郵送費
備品・消耗品費	10,000	0	
会議費	0	0	
印刷費	0	0	
交通費	100,000	61,400	会計監査・特別講師交通費
総会運営費	0	0	
報奨費	60,000	53,298	在学生学術活動の報奨
雑費	10,000	305	年会費振込手数料
予備費	562,025	0	
次年度繰越金	0	659,226	
計	752,025	774,589	

監査の結果、上記収支決算が適正であることを証明します。

平成 24 年 6 月 23 日

2011年度会計監査役

佐藤 大作 

渡邊 保貴 

更尽会第6期（2011～2012年度）役員

会 長

卒業年度	氏 名
昭和59年度	松 本 智 良

副会長

卒業年度	氏 名
昭和59年度	大 谷 俊 夫
昭和60年度	根 田 信 義

幹 事

卒業年度	氏 名	
昭和59年度	松 本 智 良	大 谷 俊 夫
昭和60年度	根 田 信 義	蛭 町 修 身
昭和61年度	野 中 伸 一	須 原 茂
昭和62年度	長 山 公 信	早 川 裕 史
昭和63年度	古 川 英 希	山 田 道 雄
平成元年度	原 田 隆 郎	濱 崎 健
平成2年度	宮 本 仁	平 野 有 志
平成3年度	高 橋 学	人 見 満 博
平成4年度	小 林 卓 也	橋 本 則 保
平成5年度	大久保 啓 一	松 本 隆 弘
平成6年度	金 原 和 彦	小 山 博 之
平成7年度	藤 田 昌 史	平 澤 俊 之
平成8年度	西 坂 淳	越 川 満
平成9年度	石 川 慎 吾	菊 池 稔 明
平成10年度	飯久保 励	山 川 良 徳
平成11年度	岩 下 健太郎	小 針 修 一
平成12年度	石 内 鉄 平	坂 本 宏 司
平成13年度	高 崎 拓 也	古 谷 田 彰
平成14年度	大 信 克 男	鈴 木 久 美 子
平成15年度	伊 藤 徹	宮 内 大 輔
平成16年度	鈴 木 希 美	米 川 義 幸
平成17年度	大 森 慎 哉	小 林 正 明
平成18年度	大 内 はるか	信 山 和 大
平成19年度	猪 狩 淳	杉 浦 航
平成20年度	石 橋 直 樹	北 山 貴 大
平成21年度	遠 藤 さち恵	宮 崎 博 史
平成22年度	小 山 田 拓 郎	山 城 健 太
平成23年度	小 栗 光 ※	渡 邊 義 仁 ※

※印：新幹事（案）

更尽会 2012 年度活動計画（案）

1. 第 11 回総会について

第 11 回総会を以下のとおり開催し、2011 年度活動報告及び決算、並びに 2012 年度活動計画及び予算などについて決議する。また、同時開催される「学科設立 30 周年記念行事」を支援し、会員間の交流及び在学生への更尽会活動の広報等を行う。

(1) 開催日時：平成 24 年 7 月 7 日（土）13:00～13:40

(2) 開催場所：ホテル テラス ザ スクエア 日立

(3) 議事内容：①2011 年度活動報告・決算について、②第 6 期新幹事について、③2012 年度活動計画・予算について、④2012 年度会計監査役について 他

2. 幹事会について

2012 年度幹事会を以下のとおり開催する。なお、必要な場合には、臨時の幹事会を開催する。

【第 20 回（2012 年度）幹事会 <開催済み>】

開催日時：平成 24 年 6 月 10 日（日）14:05～15:55

議事内容：第 11 回総会の議事内容について 他

3. ニュースレター2012の発行について

第 11 回総会の議決事項と各種案内をお知らせするニュースレター2012 を、平成 24 年 9 月頃を目標に発行する。

4. 更尽会年会費について

2012 年度の会費納付案内を平成 24 年 9 月頃に実施する。なお、郵便振替口座・自動払込希望者に対する対応は平成 23 年度で終了したため、新規に希望する会員がいれば再開する。また、会費納付に関する働きかけを継続して実施する。

5. 学科支援活動について

在学生への就職支援活動および学術活動への報奨制度を継続し、学科とのつながりを一層深め、在学生に対して更尽会の存在を更にアピールする。具体的には、特別講師の派遣による講義支援を継続するとともに、更尽会賞（修士論文発表賞および卒業研究発表賞）による在学生の学術活動に対する表彰を実施する。

更尽会2012年度（2012.4.1～2013.3.31）予算（案）

【収入の部】

(単位:円)

科 目	2011年度決算	2012年度予算	備 考
年会費納入	38,000	100,000	2012.4.1～2013.3.31の年会費納入
寄付	4,556	0	
雑収入	58	60	
前年度繰越金	731,975	659,226	
計	774,589	759,286	

【支出の部】

(単位:円)

科 目	2011年度決算	2012年度予算	備 考
通信費	360	20,000	年会費納入通知等
備品・消耗品費	0	10,000	事務用品等
会議費	0	40,000	会議室使用料、会議用お茶代等
印刷費	0	20,000	ニュースレターの印刷等
交通費	61,400	70,000	幹事・会計監査・特別講師交通費等
総会運営費	0	10,000	会場設営等
報奨費	53,298	60,000	在学生学術活動の報奨
雑費	305	40,000	年会費振込手数料、学生アルバイト費等
予備費	0	489,286	企画準備金、弔事関係経費等
次年度繰越金	659,226	0	
計	774,589	759,286	

更尽会会員構成(2012年4月1日現在)

(人)

会員種別	区分			定員	故人	現員	
客員会員	現教職員			17		17	36
	旧教職員			20	1	19	
正会員	建設工学科	1	S59年度卒	32		32	1,591
	建設工学科	2	S60年度卒	29	1	28	
	建設工学科	3	S61年度卒	36		36	
	建設工学科	4	S62年度卒	43		43	
	建設工学科	5	S63年度卒	38		38	
	建設工学科	6	H01年度卒	41	1	40	
	建設工学科	7	H02年度卒	43		43	
	建設工学科	8	H03年度卒	45		45	
	建設工学科	9	H04年度卒	39		39	
	建設工学科	10	H05年度卒	42		42	
	都市システム工学科	1	H06年度卒	63		63	
	都市システム工学科	2	H07年度卒	71		71	
	都市システム工学科	3	H08年度卒	73		73	
	都市システム工学科	4	H09年度卒	71		71	
	都市システム工学科	5	H10年度卒	70	2	68	
	都市システム工学科	6	H11年度卒	72		72	
	都市システム工学科	7	H12年度卒	69		69	
	都市システム工学科	8	H13年度卒	57		57	
	都市システム工学科	9	H14年度卒	68		68	
	都市システム工学科	10	H15年度卒	66		66	
	都市システム工学科	11	H16年度卒	62	1	61	
	都市システム工学科	12	H17年度卒	73		73	
	都市システム工学科	13	H18年度卒	65		65	
	都市システム工学科	14	H19年度卒	66		66	
	都市システム工学科	15	H20年度卒	56		56	
	都市システム工学科	16	H21年度卒	58		58	
都市システム工学科	17	H22年度卒	58		58		
都市システム工学科	18	H23年度卒	62		62		
	大学院都市システム工学専攻修了生			29	1	28	
準会員	大学院博士後期課程、その他			27		27	27
合計				1,661	7	1,654	1,654

更 尽 会 会 則

平成 13 年 5 月制定
平成 19 年 6 月改正

第 1 章 総 則

(目 的)

第 1 条 本会は、「更尽会」と称し、会員相互の親睦を図るとともに、会員の技術、識見、品格の向上を図ることを目的とする。

(事 業)

第 2 条 本会は、前条の目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 会員名簿の発行
- (2) 会報の発行
- (3) その他目的達成に必要な事業

(会 員)

第 3 条 本会の正会員は、次のとおりとする。

- (1) 茨城大学工学部建設工学科及び都市システム工学科の卒業生
 - (2) 茨城大学大学院工学研究科建設工学専攻及び都市システム工学専攻の修了生
 - (3) 茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻の修了生
2. 茨城大学大学院工学研究科及び理工学研究科博士後期課程の修了生で、主指導教官が都市システム工学科の教官であった者、及び本会の目的・事業等に賛同できる者は、本会の準会員とする。
3. 茨城大学工学部建設工学科及び都市システム工学科の教職員及びその職にあった者は、本会の客員会員とする。

第 2 章 役 員

(役 員)

第 4 条 本会の役員として、会長 1 名、副会長 2 名、幹事各学年 2 名を置く。

2. 役員任期は 2 年とし、再任を妨げないものとする。

(幹 事)

第 5 条 幹事は、各学年の会員より推薦し、総会において承認する。

2. 幹事は、幹事会の構成員となる。
3. 幹事は、本会の運営に必要な事務を行う。

(会長及び副会長)

第 6 条 会長及び副会長は、幹事の互選により選任する。

2. 会長は、会務を総理し、本会を代表する。
3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けた時は、会長が予め指定する副会長がその職務を代理する。

第 3 章 会 議

(総 会)

第 7 条 会員総会は、毎年 1 回会長がこれを召集する。

2. 会長は、必要な場合には、臨時に総会を召集することができる。

(幹事会)

第 8 条 幹事会は、毎年 1 回会長がこれを召集する。

2. 会長は、必要な場合には、臨時に幹事会を召集することができる。

3. 幹事会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 本会の予算及び決算
- (2) 事業計画
- (3) その他本会の運営に関する重要事項

第 4 章 会 計

(収入源)

第 9 条 本会は、正会員及び準会員より徴収する会費、寄付金及びその他の諸収入により運営する。

(会 費)

第 10 条 本会の正会員及び準会員は、年会費として 2,000 円を納付するものとする。

2. 年会費の納付は入会后 10 年間分とし、毎年納付または一括納付のいずれかによるものとする。

(会計年度)

第 11 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日より 3 月 31 日までとする。

(会計報告)

第 12 条 収支決算は、毎年 1 回これを各会員に報告する。

(会計監査)

第 13 条 会計監査役は、会長が会員のうちから 2 名を推薦し、総会において承認する。

2. 監査役は、本会の会計事務の監査を行うものとする。

第 5 章 雑 則

(会則の改正)

第 14 条 この会則の改正は、総会の議決による。

(委 任)

第 15 条 この会則に定めることのほか、本会の運営に関して必要な事項は、幹事会が定める。

附 則

この会則は、平成 13 年 5 月 12 日から施行する。

附 則

この会則は、平成 19 年 6 月 16 日から施行する。